



火災予防を呼びかける

11月9日から15日までの「秋季全国火災予防運動」に合わせて、市消防署員がマックスバリュ浜岡店で来店者に啓発用品を配布し、火災予防を呼びかけました。同署の伊藤隆広消防司令は「寒くなり、使用機会が増えるストーブやファンヒーターは火災の原因になることもあります。部屋を十分に換気し、火災に注意してください」と話しました。

◀事故が起きないように注意を呼び掛ける隊員



原子力災害を想定した訓練

中部電力浜岡原子力発電所で事故が発生した場合を想定した訓練が11月16日、新野地区センターで開催されました。訓練には、御前崎海上保安署や菊川警察署、市消防署、中部電力、御前崎市、地域住民が参加。参加者は、安定ヨウ素剤緊急配布訓練やエアシェルター展張訓練を実施し、有事の際の動きを確認しました。

◀安定ヨウ素剤の配布説明を受ける参加者



御前崎中野球部が海岸清掃

御前崎中学校の野球部員と父母会の40人が11月26日、マリパーク御前崎で清掃活動を実施しました。同部は地域貢献のため、「人づくりプロジェクト」として清掃活動に取り組んでいます。キャプテンの寺田瑛風さんは「お世話になっている地域の人が大切にしているものを御中野球部としても守っていきたい」と話しました。

◀海岸に流れ着いたごみを次々と拾っていく部員



御前崎中生徒が若者と交流

御前崎中学校の2年生101人が11月28日、市が発行する「学びの航海図」を使用して、「これからの自分」について考えました。生徒はゲストに招かれた県内に在学、在勤する20～30代の若者25人と交流。山本名菜子教諭は「いろいろな人の生き方、価値観を聞いて、良いところを自分の人生に落とし込んでほしい」と笑顔を見せました。

◀ゲストから進路・職業を選択した理由や時期を聞く生徒



U-22日本代表が事前合宿

U-22サッカーの日本代表が11月13日から16日にかけて御前崎ネクスタフィールドでアルゼンチン代表との親善試合に向けた事前合宿を実施しました。14日の歓迎式では静岡カントリー浜岡コース&ホテルと市からマスクメロンなどの記念品を贈呈。山本理仁選手は「整備されたグラウンドでU-22アルゼンチン戦に備えて練習します」と話しました。

◀柳澤市長は選手のサイン入りユニフォームを受け取りました



学校設備を整備し地域貢献

市建設業組合に加入する18社が11月24日、市内7小中学校でボランティア活動をしました。地域貢献活動として幼稚園・保育園・こども園と隔年で、設備の修繕や樹木の伐採などを実施。同組合の大澤孝久組合長は「児童・生徒が気持ちよく過ごせるように一生懸命整備しました。快適な学校生活を送ってほしい」と話しました。

◀色を塗り直し新品のように生まれ変わった御前崎中野球部ベンチ



厚生労働大臣優秀賞を受賞

住民ボランティアにより市内9カ所で開設され、15周年を迎えた転倒予防教室「おまえごき体良教室」の取り組みが、厚生労働省とスポーツ庁主催の「第12回健康寿命をのばそう！アワード」の介護予防・高齢者生活支援分野において、自治体部門で厚生労働大臣優秀賞を受賞しました。今後も市民の健康のため、介護予防・高齢者支援事業への取り組みを続けていきます。

◀11月27日、鴨川副市長が東京都で受賞式に出席しました



御前崎小が全国6校と交流

アカウミガメを飼育する御前崎小学校の5年生31人が12月6日、ウミガメと関わる全国の学校と「全国小学校ウミガメ会議」を開催しました。同会議は御前崎小学校の呼びかけにより開催。高知県や沖縄県など6校の児童はZoomで互いの活動について質問し合い、ウミガメ保護活動や海の環境問題への理解を深めました。

◀「ウミガメに名前をつけていますか」などと質問し合う児童